

関学西洋史論集

XXXII

シンポジウム

歴史と記憶のエスノポリティクス

—— バルト諸国の挑戦 —— 橋 本 伸 也

エストニア現代史をめぐる論争 オラフ・メルテルスマン

体制転換・歴史的記憶・エスニックアイデンティティ ブリギタ・ゼパ

近年のリトアニアの歴史的自己像

—— 記念行事をめぐる —— 梶 さやか

論 文

デンマークの国際商業と「海洋帝国」のかたち 井 上 光 子

スダン公国宗主シャルロット・ド・ラ・マルクの遺書（1594年）

—— 女性相続人と家門の継続 —— 滝 澤 聡 子

紹 介

金澤周作著

『チャリティとイギリス近代』 鍵 谷 寛 佑

中井義明著

『古代ギリシア史における帝国と都市』

—— ペルシア・アテナイ・スパルタ —— 木 本 英 則

彙 報